

## 平成30年度 学校関係者評価報告書（平成29年度分）

平成30年度の学校評価委員会を開催し、自己評価結果及び発表内容をもとに、学校関係者による評価を以下のとおり実施した。

評価実施日：平成30年9月25日（火）

学校関係者評価委員：

企業委員2名、有識者委員1名、卒業生委員1名、高校関係者委員1名（計5名）

評価コメント：

評価	評価に係る提言・改善等
<b>(1) 教育理念・目標</b> 全項目について適切に運営している。	学園本部を中心として、明確な教育理念・目標に従って教育業務を実施している。
<b>(2) 学校運営</b> 適切に運営している。	業務の効率化を図るため、教務・募集・事務のデータの一元化作業を進めている。31年度の完成を目標に情報化委員会を設置する。
<b>(3) 教育活動</b> 適切に運営している。	実践的教育をより強化するため、募集方法を工夫するなどしてインターンシップを増やすように活動する。また、企業と連携したイベントについても可能ならば協力したい。
<b>(4) 学修成果</b> 資格取得及び、就職率の向上が図られている。 卒業生の情報を活用すべきである。	卒業生の情報を集約し整理するに至っていない。30年度は情報を活用できるように検討会を立ち上げる。
<b>(5) 学生支援</b> 適切に運営している。 ただし、卒業生(同窓会)の活動、評価が十分ではない。	卒業生への支援体制を含む、同窓会のあり方について改善・発展を図っていく。また、卒業生に対し、アンケートの送付などを行い、卒業生の情報収集を行う。
<b>(6) 教育環境</b> 適切に運営している。 大災害発生時のBCPの取組みについて見直しを行う。	継続して BCP(業務継続計画)への取組みを行う。
<b>(7) 学生の受入れ募集</b> 全項目について適切に運用している。	問題なく実施されている。
<b>(8) 財務</b> 財務基盤が安定しており健全な学校運営がなされている。	問題なく運用されている。

<p><b>(9) 法令等の遵守</b> 全項目について適切に運用している。</p>	<p>個人情報の運用に関しては、学校基準に従って適切に管理運用している。</p>
<p><b>(10) 社会貢献・地域貢献</b> 全項目について適切に運用している。</p>	<p>北九州教育委員会の要請により、一般社会人を対象とした北九州市民カレッジ提携講座(IT リテラシー研修)を年に1回実施している。また、献血や清掃活動を行うことで、地域貢献を図っている。</p>

以上